関芳弘文部科学大臣記者会見録（令和8年11月10日）

https://www.mext.go.jp/b_menu/daijin/detail/mext_00750.html

記事ページ本文

現在位置
トップ
>
会見・報道・お知らせ
>
大臣記者会見等
>
関芳弘 文部科学大臣の会見
> 関芳弘文部科学大臣記者会見録（令和8年11月10日）
関芳弘文部科学大臣記者会見録（令和8年11月10日）
令和8年11月10日(火曜日)
科学技術・学術、文化
キーワード
静岡県西部を震源とする地震による文部科学省所管施設等での被害状況および南海トラフ地震との関連性、災害時における宗教施設の避難所等としての活用に関する通知の要点と意義、理化学研究所の量子コンピュータ「黎明」に対する今後の期待
関芳弘文部科学大臣記者会見映像版
令和8年11月10日（火曜日）に行われた、関芳弘文部科学大臣の記者会見の映像です。
令和8年11月10日関芳弘文部科学大臣記者会見（※「YouTube」文部科学省動画チャンネルへリンク）
関芳弘文部科学大臣記者会見テキスト版
後日、アップロードします。
ページの先頭に戻る
お問合せ先
大臣官房政策課広報室
（大臣官房政策課広報室）
ページの先頭に戻る
文部科学省ホームページトップへ

関芳弘文部科学大臣記者会見録（令和8年11月10日）
YouTube字幕

https://www.mext.go.jp/b_menu/daijin/detail/mext_00750.html

YouTubeの日本語字幕

【YouTubeの日本語字幕・公式会見録ではありません】

会見ページ: https://www.mext.go.jp/b_menu/daijin/detail/mext_00750.html

字幕本文をそのまま掲載しています。自動生成字幕には誤認識が含まれます。数字・固有名詞は公式会見録と照合してください。

動画: https://www.youtube.com/watch?v=WsejGVQie_8

字幕の種類: YouTube自動生成字幕

取得日時: 2026-11-10T12:26:55.325006+00:00

[00:00:00] はい、よろしくお願いします。
[00:00:02] では、大臣から冒頭ご発言ありましたらお願いします。
[00:00:05] はい、あの、本日はございません。
[00:00:07] ありがとうございます。
[00:00:08] はい。
[00:00:08] それでは幹事者東京新聞より
[00:00:10] 1点質問させていただきます。
[00:00:12] はい。
[00:00:12] え、1昨日8
[00:00:13] 日なんですけれども、未名に愛知県で震度
[00:00:16] 5
[00:00:16] 強の地震がございまして、ま、一部建物との被害がございました。
[00:00:21] で、まずこの学校その他あの毛部科学省
[00:00:24] 関連の、え、施設と被害状況があれば伺い
[00:00:27] たいというのが一点と、ま、今回の地震が
[00:00:30] この南海トラフ地震の想定器の中で発生し
[00:00:34] たということもございまして、ま、今回の
[00:00:36] 地震を受けてですね、ま、地震予測地図
[00:00:40] の地震予測な、あの、見直しなどの考えが
[00:00:43] あれば伺いたいと思います。はい。はい。
[00:00:47] あの、今回のあの、実施によりまして被災
[00:00:50] されました方々に対しまして、まずは、
[00:00:52] あの、心よりお見舞いを申し上げます。え
[00:00:55] 、今回のあの、地震によります文部科学省
[00:00:58] 関係のあの被害においてでございますが、
[00:01:01] あの、昨日10、あ、[咳払い]ごめん
[00:01:03] なさい。12時時点では、え、学校管理化
[00:01:06] におけます児童生徒等の人的被害の報告は

[00:01:11] 受けておりません。え、物的被害といたし
[00:01:14] ましては、え、学校施設で71件、71件
[00:01:18] の被害が報告されております。で、主な
[00:01:21] 被害内容といたしましては、あ、内装剤、
[00:01:25] え、設備などの剥がれや落下等でござい
[00:01:28] ます。また、あの、昨日時点で、え、急行
[00:01:31] いたしました学校は、あ、一向との報告を
[00:01:35] 受けております。で、また、あの、今回の
[00:01:38] あの、地震のメカニズム等につきましては
[00:01:40] 、あの、明日11日でございますが、開催
[00:01:44] が予定されております。定例の地震調査
[00:01:47] 研究推進本部、地震調査委員会の中で議論
[00:01:52] されるものと承知をいたしておりまして、
[00:01:54] その状況を中止してまいりたいと思います
[00:01:57] 。
[00:01:57] え、今後とも関係機関と連携をいたしまして情報収集に努めますと共に、え、児童生徒等の安全確保全力を尽くしてまいります。以上でございます。はい、
[00:02:08] ありがとうございます。それでは各者の皆さん質問をお願いします。
[00:02:13] はい、どうぞ。新聞の江田と申します。よろしくお願いします。
[00:02:15] [咳払い]
[00:02:23] あの、お寺や神社などの、えっと、避難所
[00:02:26] の活用の関係でお伺いします。災害の時に
[00:02:30] 宗教施設を被災者の避難上や、えっと、
[00:02:32] 帰宅困難者の受け入れ場所としての活用を
[00:02:35] 促すために、文化庁が全国の宗教法人や
[00:02:38] 実際に支援協定の締結を検討するよう通知
[00:02:41] したと伺っています。災害が多発する中、
[00:02:44] 各地の施設の活用が避難所の改善策として
[00:02:48] 、え、機能することが期待されています。
[00:02:50] これまで避難所として活用されるニやあと神社に対して公的補助を出すこと多く、え、戸惑いがあるような自治体もあったようなんですけれども、今回の聞きのポイントや議をお伺します。
[00:03:02] はい。[息をのむ音]
[00:03:04] え、現在ですね、あの、宗教施設に避難
[00:03:07] 諸島としてしまして活用する事事体もあの
[00:03:11] あると承知をいたしておりますが、え、
[00:03:14] 今後も地震や風水等による自然災害が各地
[00:03:19] で発生する恐れがあります中、あ、全国に
[00:03:23] 約18万あります。宗教法人の役割が一層
[00:03:27] 高まってくるものと考えております。で、
[00:03:30] このため、え、防災庁の発足に合わせまし
[00:03:33] た。今月2日に
[00:03:37] 日本宗教連盟都道府県等を当てに、え、
[00:03:41] 災害時に[咳払い]おけます宗教施設の
[00:03:45] 共与に関する通知、え、この通知を発出
[00:03:48] いたしました。で、その通知ではですね、
[00:03:51] え、宗教法人と事事体との間で災害時支援
[00:03:55] 協定の締結の検討を依頼をいたしますとに
[00:04:00] 、え、宗教法人と自事体総が共通理解のも
[00:04:04] で、え、防災分野におけます取り組みを
[00:04:08] 進めることができますように、1つには
[00:04:11] 避難書の設置等が後費補助の対象となる
[00:04:15] ことや、え、2つには補助が一般的には
[00:04:20] 正教分離の原則に定職しないことを明記し

[00:04:25] たところでございます。え、文部科学省と
[00:04:28] いたしましては、え、宗教法人があ、公益
[00:04:32] 法人であることに考みまして、え、社会
[00:04:36] 貢献活動を通じて引き続き社会の信頼を得
[00:04:39] ていくことが重要であると考えております
[00:04:42] 。え、防災庁などの関係省庁と連携を
[00:04:45] いたし、え、防災分野におけます宗教法人
[00:04:49] と事体との連携促進に向けて、え、協力を
[00:04:53] してまいりたいと思います。はい、以上
[00:04:55] です。[鼻息]
[00:04:57] はい。はい、どうぞ。
[00:05:02] 共同の高津と申します。あの研究所で
[00:05:06] 運用中の師コンピューター名の件でお伺え
[00:05:09] をいたします。あのこの名なんですが、
[00:05:11] システムモデルH2のアップグレードがさ
[00:05:14] れることになりまして、本日を記念する
[00:05:17] 式点も開かれる予定と伺っています。あの
[00:05:20] 、こうした動きの中で改めてですね、あの
[00:05:22] 、量子コンピューター例盟に対して期待し
[00:05:24] ていることを教えてください。はい。え、
[00:05:28] 理科学研究所があの、粘土の支援を受けて
[00:05:32] 設置運用をいたしております。え、老子
[00:05:35] コンピューター例についてでございますが
[00:05:38] 、コンパン、え、社会実装を見据、え、
[00:05:42] アップグレードが行われて、え、本日の
[00:05:45] 午後その記念式点が理科学研究所で開催さ
[00:05:50] れるものと承知をいたしております。AI
[00:05:53] の性能が、ま、急速に今向上しております
[00:05:57] 。現在、え、将来の計算基盤の強化に向け
[00:06:00] ました取り組みは極めて重道重要であると
[00:06:04] 考えております。量子コンピューターの
[00:06:06] 実用化はそのために欠かせない要素と
[00:06:09] 受け止めております。え、今回の例盟の
[00:06:12] アップグレードによりまして、
[00:06:15] 従来型のコンピューターでは困難な計算に
[00:06:18] も挑戦できるようになると聞いております
[00:06:21] 。
[00:06:22] 我が国の計算能力や子科学技術の強化の観点で重要な取り込みとして今後の研究成果に、え、期待をいたしているところでございます。はい、以上です。
[00:06:38] 他はございませんでしょうか?それでは記者会見を終わらせていただきます。大
[00:06:45] はい、どうもありがとうございました。
[00:06:47] した。